

CK、CK-MB 用管理試料

※※ 2022年12月改訂
※ 2015年 6月改訂

製品番号：78203

タカリトロール CK-MB (L)

ご使用前にこの添付文書をよくお読みください。

本品は、ヒト血清をベースに調製された液状凍結タイプのコントロール血清です。抗ヒト CK-M 抗体でほとんど完全に阻害される CK-M を含んでいますので、CK、CK-MB の精度管理に適しています。

「内容」

78203 タカリトロール CK-MB (L)

1 mL × 3 本

「使用目的」

CK、CK-MB 活性の精度管理用

「使用法」

本品を冷凍庫から取り出し、15～25℃にて 20 分静置して融解します。完全に融解したことを確認した後、穏やかに 10 回転倒混和して均一とします。

「使用上の注意」※※

本品はヒト血清をベースに使用しておりますので、感染の危険性があるものとしてお取り扱い下さい。本品の調製にあたり、HBs(Ag)、HIV-1(Ab、NAT)、HIV-2(Ab)、HCV(NAT)について陰性であることを確認しております。しかしながら、感染性因子を完全に否定できる検査はありません。したがいまして、取り扱いは患者検体同様に、注意して行って下さい。

「安定性（遮光保存）」*

- ① 融解後は 2～8℃で保管し、24 時間以内にご使用下さい。
- ② 1 本を複数日にわたりご使用になる場合は、小分け凍結を行って下さい。
 - (ア) 融解後、速やかに密閉のできる清潔な容器に小分けして下さい。
 - (イ) 小分け後、直ちに-80℃にて凍結して下さい。
 - (ウ) 小分け凍結した試料は、-80℃で 2 ヶ月間安定です。再融解後は 1 回限りの使用とし、2～8℃で保管、24 時間以内にご使用下さい。

本品は指定された条件で保管し、使用期限を過ぎたものは使用しないで下さい。

「貯蔵方法・有効期間」

1. 貯蔵方法：-20℃ 以下で保存する。
2. 有効期間：表示期限まで有効。

「問い合わせ先」

関東化学株式会社 ライサイエンス部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2-2-1
Tel 03-6214-1091

「製造発売元」

関東化学株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2-2-1
Tel 03-6214-1091

「酵素活性表示値表」※※

酵素活性値は本製造番号の製品のみ有効です。

製造番号：5R0821
使用期限：2026.09.11

項目	酵素活性値	対象試薬	測定法
CK	295±15	シリキット CK シリフィット CK ラボフィット CK シリフィット CK II	JSCC 標準化対応法
CK-MB	60±4	シリキット CK-MB	免疫阻害法

CK-MB 活性値は、CK-B 活性値を 2 倍した値です。

(単位：U/L)

